

第（ 2 ）年 年間 社会科の授業

社会科の目標・特性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会の主権者となるための基礎的な教養を身につけさせる。 ○ 社会で起こった出来事の因果関係等を考え、社会的事象に関する興味・関心を高め、自分の意見をもつ力を向上させる。 		
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象に対する興味関心を持ち、積極的に学習に取り組むことができる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象を因果関係等から考察することができる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象に関する資料を的確に読み取り、より効果的に表現できる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象についての基本的用語・事がらを理解することができる。 		
授業内容単元構成	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">題材名（実施月）</td> <td style="text-align: center;">到達目標</td> </tr> </table>	題材名（実施月）	到達目標
	題材名（実施月）	到達目標	
	<ul style="list-style-type: none"> 1 近世の日本（江戸時代前半）（4・5月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○幕府による各大名や庶民の支配の様子（幕藩体制）がわかる。 ○産業の発達による民衆の生活の変化がわかる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 2 日本の地形・気候の特色（5・6月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界と比較する中で、日本の地形や気候の特徴がわかる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 3 日本の諸地域・都道府県（7・9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○いわゆる「日本」の範囲がわかる。 ○都道府県名と県庁所在地名を覚えることができる。 ○日本の様々な地域の特徴を理解できる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 4 身近な地域を調べる（9・10月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○地形図を読みとることができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 5 自然から見た日本（10月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界と比較する中で、日本の地形や気候の特徴がわかる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 6 人口から見た日本（10月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界的視野から見た人口分布、日本国内の人口分布の特徴と課題がわかる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 7 資源・産業から見た日本（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○主な資源について、世界的な産地がわかる。 ○日本の貿易の状況がわかる。 ○日本の各産業の現状と課題がわかる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 8 文化から見た日本（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界の特徴ある文化（衣服、食事、住居、宗教など）をもつ国や地域がわかる。 ○日本がどの地域の影響を受けているかわかる。 	
<ul style="list-style-type: none"> 9 日本の近代化（江戸時代後半～明治時代）（12・1・2月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○幕府政治の行き詰まりと、幕府が次々に行った対策（改革）の内容がわかる。 ○開国と攘夷運動、尊王と討幕運動のそれぞれの関係が、具体的な事件と結びつけて理解できる。 ○欧米の国々に追いつくために行われた政策と、人々の生活の変化がわかる。 ○日本が戦争を通じて植民地を拡大していった経過と、世界に与える影響力も大きくなったことがわかる。 		
<ul style="list-style-type: none"> 10 二度の世界大戦と日本（大正時代～昭和時代）（2・3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○二度の世界大戦の原因と結果、主な国々の様子や対応がわかる。 ○民主政治を求める国民の動きと政府の対応がわかる。 ○満州事変から太平洋戦争の終戦にいたるまでの日本の動きや、国内の国民生活の様子がわかる。 		
学習に使用する教科書・副教材・道具・ファイルなど	<ul style="list-style-type: none"> 〈歴史的分野〉・・・教科書（歴史）、ノート、歴史資料集、スタディーナビ 〈地理的分野〉・・・教科書（地理）、ノート、地理資料集、地図帳 		

学習の前に

- 自分たちの住む足元の地域をみつめよう
- 世界に視野を広げ考えよう
- 体験的に学ぶことと基礎的な知識を大切にしよう

授業中

- 本日の学習のねらいの確認する
- 資料等を使い説明を聞く・思考する
- 板書をしたことをまとめてノートに書き写す
※授業ノートを定期的に一回、回収して検印をします。授業中にしっかり整理しよう。

学習後

- 復習をする
ノートを見直して、自分がしっかり理解できていない箇所や重要用語を覚え直す。
スタディーナビの問題を進める
基礎用語テストで満点をめざす

評価の仕方

- 評価の対象とするもの
 - ・社会的事象への関心・意欲・態度
ノート提出、スタディーナビ提出、基礎用語テスト
 - ・社会的な思考・判断
中間テスト・期末テスト、思考テスト
 - ・資料活用の技能・表現
中間テスト・期末テスト、資料活用テスト
 - ・社会的事象への知識・理解
中間テスト・期末テスト

先生からのメッセージ

- ・川口校区にある地域の歴史・地理をともに学びましょう。